



平成29年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月25日

上場会社名 ウチダエスコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4699 URL http://www.esco.co.jp
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)江口 英則
 問合せ先責任者 (役職名)取締役常務執行役員管理本部長 (氏名)久保 博幸 (TEL)047(382)4111
 四半期報告書提出予定日 平成28年12月2日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年7月期第1四半期の連結業績(平成28年7月21日～平成28年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年7月期第1四半期	4,057	35.3	446	357.3	448	352.3	305	364.8
28年7月期第1四半期	2,997	△7.4	97	△63.1	99	△62.9	65	△62.4

(注) 包括利益 29年7月期第1四半期 314百万円(422.6%) 28年7月期第1四半期 60百万円(△65.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年7月期第1四半期	84.96	—
28年7月期第1四半期	18.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年7月期第1四半期	10,925	4,510	41.3
28年7月期	9,651	4,286	44.4

(参考) 自己資本 29年7月期第1四半期 4,510百万円 28年7月期 4,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年7月期	—	0.00	—	25.00	25.00
29年7月期	—				
29年7月期(予想)		0.00	—	25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年7月期の連結業績予想(平成28年7月21日～平成29年7月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,900	20.6	400	58.1	400	56.4	250	56.2	69.53
通期	12,800	10.4	590	21.8	600	22.0	380	43.5	105.69

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年7月期1Q	3,600,000株	28年7月期	3,600,000株
29年7月期1Q	4,557株	28年7月期	4,557株
29年7月期1Q	3,595,443株	28年7月期1Q	3,595,443株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第 1 四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかな回復基調が続いたものの、内需の柱である個人消費や設備投資の成長幅は小さく、また海外経済の不確実性の高まりなど、我が国の景気を下押するリスクも残っております。

こうした中、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は40億57百万円、前年同四半期比10億59百万円（35.3%）の増加となりました。利益面では、営業利益は4億46百万円、前年同四半期比3億48百万円（357.3%）の増加、経常利益は4億48百万円、前年同四半期比3億48百万円（352.3%）の増加、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億5百万円、前年同四半期比2億39百万円（364.8%）の増加となりました。

当第 1 四半期連結累計期間における事業セグメントの概況は以下のとおりです。

(ICTサービス事業)

学校市場における、アクティブラーニング、並びにタブレット及び電子黒板を活用した授業、地方自治体におけるネットワークの強靱化、並びに民間企業におけるITアウトソーシングなど、進展するお客さまのニーズに対応すべく、導入支援サービス及び運用支援サービスの充実に取り組みました。

当第 1 四半期連結累計期間の業績は、受注が好調で当期間に売上が集中したこと、及び学校市場向けIT関連機器における大型案件（電子黒板及びタブレット型端末等）があったこと等により、売上高は30億45百万円、前年同四半期比11億10百万円（57.4%）の増加、セグメント利益は5億9百万円、前年同四半期比3億70百万円（267.2%）の増加となりました。

(オフィスシステム事業)

オフィスビジネスにおいては、販売促進活動の積極的推進、オフィス空間の設計力、オフィス移転の提案力及び施工工事に関わるプロジェクトマネジメント力を強化してまいりました。サプライビジネスにおいては、お客さま専用Webサイト及びクラウド型間接材調達支援サービスの推進による直接販売の拡大、並びに販社向けEDIシステムの拡充による間接販売の拡大に取り組みました。

当第 1 四半期連結累計期間の業績は、サプライビジネスにおける販売は堅調に推移致しました。また、オフィスビジネスでは大型オフィス案件の受注等があったものの、当第 1 四半期連結累計期間での売上高及びセグメント利益には貢献できませんでした。この結果、売上高は7億25百万円、前年同四半期比41百万円（5.4%）の減少、セグメント損失は8百万円、前年同四半期比14百万円の減少（前年同四半期はセグメント利益5百万円）となりました。

(ソリューションサービス事業)

販売パートナーとの連携を強化し、民間企業、学校、公共機関及び福祉施設に向けた、当社が得意とするアプリケーションソフトの導入及び運用支援サービスを提案してまいりました。また、サービスの提供に関する業務プロセスの品質改善、お客さま満足度の向上及び生産性向上に継続的に取り組みました。

当第 1 四半期連結累計期間の業績は、民間市場向けの基幹業務システムに係る売上は堅調に推移しましたが、学校市場向け及び福祉施設向けアプリケーションソフトの販売が低調であったこと等が影響し、売上高は2億86百万円、前年同四半期比9百万円（3.3%）の減少、セグメント損失は53百万円、前年同四半期比7百万円の減少（前年同四半期はセグメント損失46百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第 1 四半期連結会計期間末における、資産合計は109億25百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億74百万円増加しました。

流動資産は89億50百万円、前連結会計年度末比12億84百万円の増加となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加13億94百万円、繰延税金資産の増加54百万円、商品の増加50百万円、並びに仕掛品が38百万円増加したこと等に対して、現金及び預金が2億82百万円減少したことによるものです。なお、受取手形及び売掛金の増加は、主として当第 1 四半期連結累計期間における学校市場向け I T 関連機器の大型案件の影響によるものです。

固定資産は19億74百万円、前連結会計年度末比9百万円の減少となりました。

(負債及び純資産の部)

当第 1 四半期連結会計期間末における、負債合計は64億15百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億49百万円増加しました。

流動負債は52億4百万円、前連結会計年度末比10億58百万円の増加となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加7億69百万円、賞与引当金の増加1億85百万円、未払法人税等の増加1億15百万円、並びに前受金が26百万円増加したこと等に対して、短期借入金が75百万円減少したことによるものです。なお、支払手形及び買掛金の増加は、主として当第 1 四半期連結累計期間における学校市場向け I T 関連機器の大型案件の影響によるものです。

固定負債は12億10百万円、前連結会計年度末比8百万円の減少となりました。

純資産合計は45億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億24百万円増加しました。自己資本比率は前連結会計年度末の44.4%から3.1ポイント減少し、41.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年7月期第2四半期（累計）及び通期の連結業績予想、並びに平成29年7月期の個別業績予想につきまして、平成28年8月31日付「平成28年7月期 決算短信」にて発表致しました数値を変更しております。

これは、第2四半期連結累計期間に想定しておりました学校市場向け及び民間市場向け案件の売上及び利益に与える影響額が変化したこと等に基づくものです。

なお、前回発表値及び今回発表値は、下表の通りです。

1. 連結

(1) 平成29年7月期 第2四半期累計期間（平成28年7月21日～平成29年1月20日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益	
					円	銭
前回予想 (A)	6,700	320	320	210	58	41
今回予想 (B)	6,900	400	400	250	69	53
増減額 (B-A)	200	80	80	40	—	—
増減率	3.0%	25.0%	25.0%	19.0%	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年7月期第2四半期)	5,723	253	255	160	44	52

(2) 平成29年7月期 通期（平成28年7月21日～平成29年7月20日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
					円	銭
前回予想 (A)	12,600	510	520	340	94	56
今回予想 (B)	12,800	590	600	380	105	69
増減額 (B-A)	200	80	80	40	—	—
増減率	1.6%	15.7%	15.4%	11.8%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	11,590	484	491	264	73	64

(ご参考)個別

平成29年7月期 通期（平成28年7月21日～平成29年7月20日）

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益	
				円	銭
前回予想 (A)	12,300	550	360	100	13
今回予想 (B)	12,500	620	410	114	03
増減額 (B-A)	200	70	50	—	—
増減率	1.6%	12.7%	13.9%	—	—
(ご参考)前期実績 (平成28年7月期)	11,316	537	324	90	13

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,304,200	4,022,059
受取手形及び売掛金	2,992,216	4,386,239
電子記録債権	55,788	34,425
商品	19,477	70,393
仕掛品	44,550	82,607
原材料及び貯蔵品	1,037	2,259
繰延税金資産	138,335	192,360
その他	111,739	161,349
貸倒引当金	△880	△905
流動資産合計	7,666,466	8,950,789
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	377,442	368,534
工具、器具及び備品（純額）	46,184	47,077
土地	723,753	723,753
リース資産（純額）	46,396	44,588
有形固定資産合計	1,193,777	1,183,955
無形固定資産	209,795	212,166
投資その他の資産		
投資有価証券	92,053	99,024
敷金及び保証金	135,199	135,128
繰延税金資産	342,803	340,561
その他	15,834	8,736
貸倒引当金	△4,653	△4,653
投資その他の資産合計	581,237	578,798
固定資産合計	1,984,810	1,974,919
資産合計	9,651,276	10,925,708

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年7月20日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,559,633	2,329,095
短期借入金	260,000	185,000
リース債務	8,367	8,367
未払金	156,486	168,257
未払費用	397,211	399,300
未払法人税等	94,959	210,217
前受金	1,234,524	1,261,259
賞与引当金	308,535	493,683
工事損失引当金	4,421	-
その他	121,921	149,154
流動負債合計	4,146,062	5,204,336
固定負債		
退職給付に係る負債	1,162,635	1,156,258
リース債務	40,682	38,591
長期未払金	15,816	15,816
固定負債合計	1,219,135	1,210,665
負債合計	5,365,197	6,415,002
純資産の部		
株主資本		
資本金	334,000	334,000
資本剰余金	300,080	300,080
利益剰余金	3,737,408	3,952,998
自己株式	△2,108	△2,108
株主資本合計	4,369,380	4,584,969
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,991	24,465
退職給付に係る調整累計額	△101,293	△98,728
その他の包括利益累計額合計	△83,301	△74,262
純資産合計	4,286,078	4,510,706
負債純資産合計	9,651,276	10,925,708

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 7 月 21 日 至 平成27年10月20日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 21 日 至 平成28年10月20日)
売上高	2,997,709	4,057,224
売上原価	2,233,157	2,923,950
売上総利益	764,551	1,133,273
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,939	2,173
貸倒引当金繰入額	30	25
給料及び手当	268,055	269,404
賞与引当金繰入額	80,611	81,639
退職給付費用	24,157	28,313
役員退職慰労引当金繰入額	187	-
福利厚生費	19,737	22,072
賃借料	27,123	23,714
減価償却費	20,627	24,260
その他	223,499	235,412
販売費及び一般管理費合計	666,969	687,015
営業利益	97,582	446,258
営業外収益		
受取利息	163	47
受取配当金	545	472
受取手数料	1,108	671
その他	534	1,131
営業外収益合計	2,351	2,322
営業外費用		
支払利息	395	349
その他	463	166
営業外費用合計	859	515
経常利益	99,074	448,065
税金等調整前四半期純利益	99,074	448,065
法人税、住民税及び事業税	83,965	195,475
法人税等調整額	△50,614	△52,886
法人税等合計	33,350	142,589
四半期純利益	65,723	305,475
親会社株主に帰属する四半期純利益	65,723	305,475

四半期連結包括利益計算書

第 1 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 7 月 21 日 至 平成27年10月20日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 21 日 至 平成28年10月20日)
四半期純利益	65,723	305,475
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,955	6,474
退職給付に係る調整額	1,416	2,564
その他の包括利益合計	△5,538	9,038
四半期包括利益	60,184	314,514
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	60,184	314,514
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 21 日 至 平成28年10月 20 日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月 21 日 至 平成28年10月 20 日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成27年 7 月21日 至 平成27年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	I C T サービス事業	オフィス システム事業	ソリューション サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,934,423	766,829	296,456	2,997,709	—	2,997,709
セグメント間の内部売上高 又は振替高	39,267	4,261	40,066	83,595	△83,595	—
計	1,973,690	771,090	336,523	3,081,304	△83,595	2,997,709
セグメント利益 又は損失(△)	138,635	5,238	△46,291	97,582	—	97,582

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成28年 7 月21日 至 平成28年10月20日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	I C T サービス事業	オフィス システム事業	ソリューション サービス事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,045,412	725,158	286,653	4,057,224	—	4,057,224
セグメント間の内部売上高 又は振替高	42,822	1,025	42,475	86,324	△86,324	—
計	3,088,235	726,184	329,128	4,143,548	△86,324	4,057,224
セグメント利益 又は損失(△)	509,031	△8,930	△53,841	446,258	—	446,258

(注) 1. 全ての営業費用は各報告セグメントに配賦しているため、セグメント利益の調整額はありません。
2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。